

部局名	健康福祉部	所属名	生活支援課	所属長名	中台 章記	電話	483-1151 内線3240
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3178	事務事業名称	生活保護総務事業				短縮コード	経常	3178	臨時	3527	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	生活保護法 八千代市生活保護法施行規則 生活保護費補助金交付要綱								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
第2次大戦後の戦災者、引揚者、失業者などの急増により臨時的応急措置として昭和21年、生活困窮者緊急生活援護要綱が実施され同年、旧生活保護法が制定され、社会情勢の変化から昭和25年に現在の生活保護法（拡充強化）にいたる。八千代市においては昭和42年、市制施行とともに実施する。 生活保護事業に付随する事務であり、生活保護に係る総括的な事務である。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	01	第1章健康福祉都市をめざして					
国の機関委任事務から平成12年、法定受託事務（地方分権一括法）へ変更される。ここ数年経済事情の悪化、低迷による失業者の増加、また都市化、核家族化による相互扶助の意識が低下傾向にある。					大項目（節）	02	第2節社会福祉					
					中項目	05	5. 低所得者福祉					
					小項目（施策）	01	(1) 自立の支援					
					細項目	01	①相談助言の充実					
						02	②就労の支援					
				実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 (誰を何を対象にしているのか)	常住人口（年度末）						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成24年度に実際に行ったこと： 相談に応じ、その世帯の自立を助長するため他法他施策などの必要な助言を行い、真に最低生活維持困難な場合は保護の申請を受け、その世帯の稼働能力の可否を判断するとともに、稼働能力を有する者については、就労支援プログラムを積極的に活用し、就労支援員の指導のもと就労に結びつけるよう支援する。また、利用し得る資産、収入、扶養義務者からの援助の可否などの調査を行い、保護の決定をし、その世帯の状況及び必要に応じて扶助費を決定、給付を行う総括的な事務を行った。 ※平成25年度に計画していること： 平成24年度と同様						
意図 (何を狙っているのか)	1. 健康で文化的な生活を送ることができる 2. 自活した生活を送ることができる						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	23年度	24年度		25年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	常住人口（年度末）	人	192,884	199,500	192,951	202,600
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	相談面接件数	件	1,141	1,200	1,093	1,200
	指標2	被保護者	人	1,971	2,195	2,002	2,100
	指標3						
成果指標	指標1	保護率（年度末）	%	10.4	11	10.5	10.7
	指標2	保護開始件数	件	308	320	299	310
	指標3	保護廃止件数	件	211	200	272	200
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3178	事務事業名称	生活保護総務事業			所属名	生活支援課
	単位	23年度		24年度		25年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	8,321	9,031	8,219	6,929
		県	千円	49	290	48	270
		地方債	千円				
		一般財源	千円	23,377	22,264	19,665	19,181
	その他	千円	1,764		191		
主な事業費の内訳		嘱託医報酬2,595、委託料13,228、使用料及び賃貸借料6,342		嘱託医報酬2,595、委託料13,228、使用料及び賃貸借料6,463		嘱託医報酬2,595、委託料9,383・使用料及び賃貸借料6,457	
人件費(B)		千円	47,800.9	50,760.4	48,253.1	46,714.4	
トータルコスト(A)+(B)		千円	81,311.9	82,345.4	76,376.1	73,094.4	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価 類型	評価事項	評価区分	理由			
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成していない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性はない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	相談件数、被保護世帯が想定している範囲内であれば、現状が妥当と考える。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				2
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない					

コード	3178	事務事業名称	生活保護総務事業			所属名	生活支援課																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		24年度半ばにて、専任の面接相談員を非常勤ではあるが確保でき、ケースワーカーの業務軽減を図ることができた。 当面は現状維持と考えるが、面接件数の増加が顕著となれば、相談員の確保を検討したい。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	相談者及び被保護世帯が増加することとなれば、成果面での低下が予想される。		
		経費																										
		削減	不変	増加																								
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
相談者の視点、立場に立った相談面接を行い、また保護の実施にあつては適正に行うようとの議会意見もある。 生活保護制度の市民に対する周知を求める要望がある。	

所属長コメント	被保護世帯は増加は当面続くものと思われる。そのためにも生活保護から脱却できる世帯については、必要十分な支援を提供できる体制を確保し、対象者の自立に向けた支援を実施する。									
評価調整委員会評価	<table border="1"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 </td> <td colspan="3" rowspan="4"> 担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止・休止</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 事業完了</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続</td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。			<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 事業完了	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続
<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。									
<input type="checkbox"/> 廃止・休止										
<input type="checkbox"/> 事業完了										
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続										